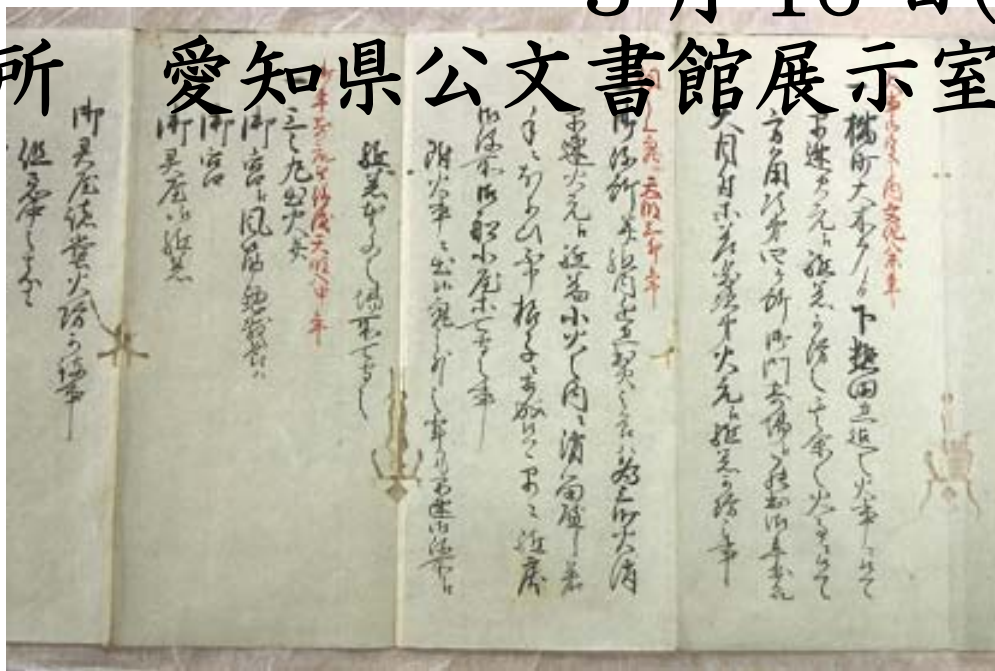


# 古文書にみる 尾張藩士

期間 平成24年2月13日(月)  
～3月16日(金)

場所 愛知県公文書館展示室



火事御定 (写)

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：土曜日・日曜日・国民の祝日

住所：〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-3-2  
愛知県自治センター7階

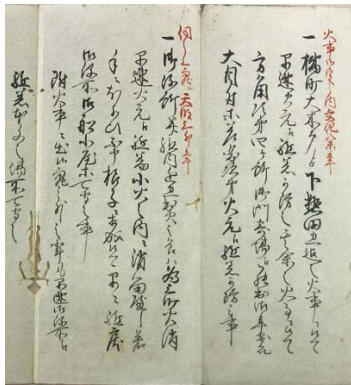
電話：052-954-6025

URL：<http://www.pref.aichi.jp/kobunshokan/>

今回の企画展では、尾張藩の重臣であった<sup>たみやじょうん</sup>田宮如雲の生家、大塚家の文書を中心に御紹介します。

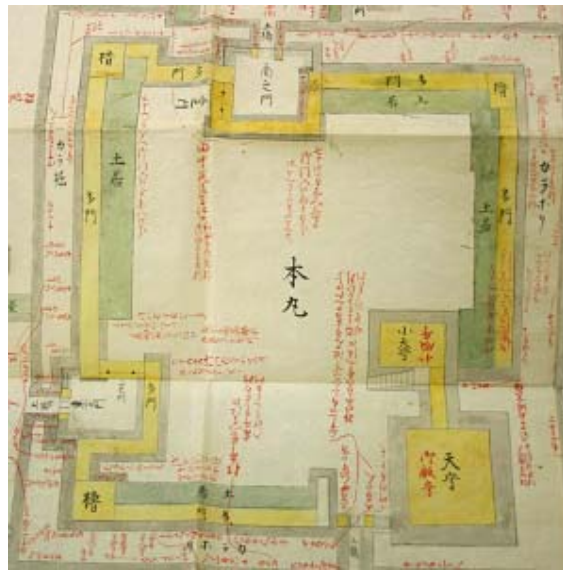
史料の時代は、主に江戸時代後期から明治時代初期に当たり、家の由緒書や絵地図、熱田の町に関する文書等その種類は多彩です。例えば、幕末期に如雲<sup>うん</sup>と甥<sup>おい</sup>の大塚亀治郎<sup>おおつかかめじろう</sup>が京都裁判所（地方行政機関）に務めていた関係で、当時の京都での記録や京都裁判所に関する文書等も含まれています。

**主な展示史料**



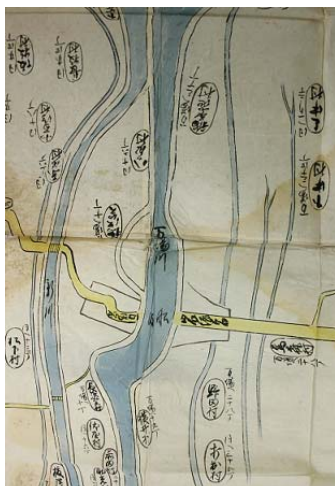
かじ おさだめ  
**火事御定(写)**  
(江戸期)

火災時の対処方法等が規定されている。



びしゅうなごやおしろうごふしん  
**尾州名護屋御城御普請**  
しよだいみょううけとりきずきのちようばす  
**諸大名請取築之町場図**  
文政2年9月

名古屋城の築城について、各箇所を担当する大名や家臣の名前が書き込まれている。

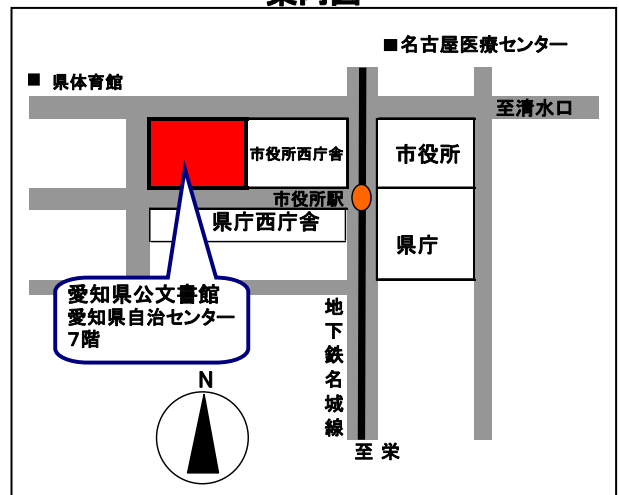


**佐屋路・美濃路絵図**  
(江戸期)

佐屋路・美濃路及びその周辺の<sup>すけごう</sup>助郷<sup>かすけごう</sup>・加助郷が書き込まれている。

(助郷は宿場の人馬・人足が不足した場合に、それを補った近隣の郷村。加助郷は臨時のもの。)

**案内図**



地下鉄名城線「市役所」駅下車、5番出口より徒歩1分